

# もっと知ろう “陶”

## 7、猿爪川に架かる石橋

猿爪本町の「新星」さんの角を曲がり新町方向に向かうと、まもなく猿爪川に架かる石橋があります。

長さ約 4.5m、幅 30cm、厚さ 50cm の切石を 6 本並べる（6 本橋）という大変珍しい構造の橋です。したがって、橋の幅は 1.8m、長さは 4.5m ということになります。

この道は、その昔、猿爪の中心地（旧道沿い）からから天神さん・宝昌寺、更には阿妻・三河へ向かう大切な道でした。

石の横側（西側）に「寄進者 馬連中」として寄進者の名前が刻印されていますから中馬街道の馬引きで生計を立てていた猿爪地区の馬引き仲間が寄進したものと思われます。

ところで、猿爪川は東町金蛇入り池から猿爪の街中を抜けて水上舟ヶ元地区を通り小里川ダムに注いでいます。

ではいったい、東町金蛇入り池から小里川ダムまでの間、約 5km にいくつの橋が架かっているのでしょうか？調べてみました。

<④川の水が土管等で地中を流れる場合も、個人的な橋もカウントしました>

答えは 39 です。街中を抜ける小さな川なので、大小含めるとびっくりするくらい数多くの橋がかかっているのです。

